

家庭教育力の強化を図る

家庭・地域・学校が一体となったPTA活動

愛西市立市江小学校PTA

1 はじめに

(1) 学校の規模

生徒数 226 名 学級数 14 (内 特別支援学級 4) 家庭数 172

(2) 学校紹介

本校は、愛西市の南西部に位置し、校区の南は弥富市と隣接している。東名阪自動車道の一部が校区の中を走り、弥富 I C は校区のすぐ南にある。また、名鉄尾西線の一部が校区の中を通り、交通の便にはとても恵まれている。校区の周りには田畑が広がっており、自然環境にもとても恵まれている。学校の中にも多くの緑があり、中庭の芝生広場では、低学年が休み時間に伸び伸びと遊んでいる。校区には、愛知県立佐屋高等学校があり、1年生は「動物ふれ合い体験」、5年生は「米の苗植え・収穫体験」をさせていただいている。

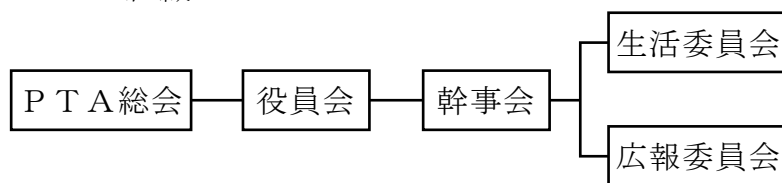
家庭・地域との結びつきをより強くするため、学校ホームページを毎日のように更新している。ホームページ閲覧数も非常に多く、「家庭・地域・学校」の橋渡しの役割を大いに果たしている。

2 研究への取組

(1) 研究のねらい

子どもたちが通いたくなる学校、保護者が通わせたい学校になるよう、家庭・地域・学校が一体となる機会をつくる。本校 P T A は、運動会 P T A 種目の内容を積極的に改める等、活動に対してかなり意欲的である。この研究を通して、今まで以上に家庭・地域・学校をつなぐだけでなく、連携をさらに深め、家庭教育力を強化できるような活動を進めることにした。

(2) P T A の組織



【役員】

会長 1 名 副会長 3 名 (内 1 名は母親代表を兼務)

会計 2 名 (内学校 1 ・副会長 1 兼務)

庶務 2 名 (内学校 1 ・副会長 1 兼務) 会計監査 2 名 (大字幹事兼務)

顧問 1 名 (前会長)

【幹事】

大字幹事 (8 名) 学年幹事 (7 名 : 各学年 1 名 6 年生のみ 2 名)

3 活動内容

(1) 各委員会の活動内容

委員会名	活 動 内 容
生活委員会	<地区と学校との連絡> <交通安全> ・登校時交通指導（年2回） ・ストップマークの点検・貼付 <学校行事> ・運動会P T A種目企画・運営 ・ジョギング大会補助
広報委員会	<広報作成・発行> ・広報「市江」年2回発行 ・新聞づくり講習会への参加 ・行事ごとに取材活動 <研修会・講演会への参加>

(2) 主な活動の紹介

① ポイントパトロール

全家庭を4つのポイントに分け、年間を通じて、低学年の下校を中心に見守り活動を行っている。黄色のベストを順番に回し、それを着て、児童の安全を守っている。全家庭の協力で児童の安全を見守るということで、市江小学校の大きな特色になってきている。また、地域の「西條延命会」という老人クラブの方々にも、青色のベストを着て、児童の見守りを行っていただいている。



【ポイントパトロール】

② 親子除草

児童全員と保護者が一緒に、夏休みの日（2回目の全校出校日）、学校の除草を行っている。親子が言葉をかけ合いながら、汗を流す姿はとてもよいものである。緑が非常に多い学校なので、草も取りがいがある。多いときは



【親子除草】（写真は令和元年度のもの）

1回の除草で、愛西市のゴミ袋93袋がいっぱいになった。

熱中症が心配されるため、開催時期、開催場所について現在話し合いを進めているところである。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

③ 登校時交通指導

生活委員を中心に、登校時交通指導を行っている。学校到着後、気がついたことを報告用紙にまとめ、教職員と幹事に伝わるようにしている。その内1回は交通指導員にも話し合いに参加してもらい、情報共有をしている。

④ ボランティア除草

市江小学校には緑が多い。中庭の芝生、多くの樹木など、環境的にはとてもよいがどうしても雑草が生えてくる。そこでPTAの有志と地域の消防団が協力し、ボランティア除草を行った。それぞれが草刈り機などの道具を持ち寄り、短時間で学校の除草を行った。



【ボランティア除草】（写真は令和元年度）

例年多くの保護者に協力をいただいているが、本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。

⑤ ボランティア遊具ペンキ塗り

市江小学校には、運動場のほかに、芝生の中庭、低学年広場がある。低学年広場の遊具の塗装がうすくなってきていたので、PTAの呼びかけで、ボランティア遊具ペンキ塗りを行った。親子または保護者のみの参加で募集したが、61名が集まった。教育委員会に確認し、シーソーをキリン模様にするなど、とてもカラフルで楽しい遊具になった。本年度は運動場の遊具のペンキ塗りを12月5日（土）に実施する。予定参加者は30世帯ほどになる見込みである。



【遊具ペンキ塗り】（写真は令和元年度）

⑥ 運動会PTA種目

運動会の種目の中に、PTA種目がある。以前は毎年同じ種目であったが、近年は新しいアイデアを取り入れることにしている。今回は、玉入れの玉を使った玉投げ合戦を行った。カゴに入ったら高得点にな

るなど、工夫をこらしながら行った。また、親子ふれあい種目では、親子が交互に輪になって、協力してフラフープを全身を通して送っていくことを行った。

準備も簡単で楽しく行うことができる種目であるが、本年度は運動会そのものを中止した。

⑦ 親子ふれあいコンサート

保護者の中に、プロの演奏家の方がいたこともあり、保護者学級（日曜日開催）の一コマとして、親子ふれあいコンサートを行った。プロの方の歌声をじっくり聴いたり、演奏を楽しんだりした後、会場の全員で校歌等を合唱した。家庭・地域・学校が一体となった楽しい時間をもつことができた。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。



【紅白玉投げ合戦】（写真は令和元年度）



【親子ふれあいコンサート】（令和元年度）

4 おわりに

本校の役員を選出方法は、それぞれの大字（7ヶ所）で、その大字の人数規模に応じて大字幹事を2名または1名選出している。また、大字ごとに、学年幹事候補者を各学年1名出し、それを一覧表にしたものの中から、学年幹事（各学年1名6年生のみ2名）を選出している。

家庭数の減少が続き、役員選出にも大変苦勞するようになってきた。各大字からも、PTA活動の見直しか、大字のグループ分けを再編してほしいという声があがってきた。そこで、学校と相談をしながら、PTA活動を見直していこうと考えてきた。必要なものは残しながら、知恵を出し合ってPTA活動の見直しに取り組んできた。その結果、PTA活動に少し「ゆとり」ができ、学校全体に目を向けながら、新たなボランティア活動を行いたいという意見が出てくるようになった。今後も、家庭・学校・地域が一体となって児童のために活動できるよう、積極的な意見交換をしていきたい。